

## B O B会「蕎麦愛好会」11月例会報告

蕎麦愛好会11月例会は、11/18（月）宮城県七ヶ宿町にある「農民そばや芭蕉庵」を訪ねました。芭蕉庵は、親子二代で自分の畑を耕すところから始め、無農薬・自家栽培・自家製粉の拘った体に優しいそばを目指しています。寒暖の差が激しい七ヶ宿の気候と良質の土、そして水源地の美味しい水に恵まれた、この土地に惚れ込んだ親子の物語です。

今日は、仙台駅前に9時に集合して、車3台に分乗して、高速道路を白石ICまで使って、そこから七ヶ宿を目指しましたが、小原温泉から材木岩までの紅葉が特に綺麗でした。途中七ヶ宿ダム湖畔にある「道の駅七ヶ宿」で休憩を取って、そこで福島から参加の二人と合流。そこから20分で「農民そばや芭蕉庵」に到着。12名全員が集合しました。

お店は、11時の開店まで少しありましたが、到着後直ぐにお座敷に案内していただきました。店内は40名程入れる大きな広間で、私たちは一番奥の4人テーブルと、8名テーブル席を準備いただきました。古民家風の落ち着いたお部屋です。席に着いてからは、石森さんに会費の徴収をお願いして、私からは、今日の食事の内容やこの後のスケジュールを簡単に説明してお蕎麦の到着を待ちました。

間もなくお待ちかねのお蕎麦が運ばれてきました。今日の蕎麦は芭蕉庵で栽培した「新そば」です。事前に希望をとっていた通り「全そば（十割）セット」（※写真）が10名、「二八そばセット」が2名でした。お蕎麦は



4人前ずつ運ばれてきます。それに、セット料金には、「揚げ豆腐」と「煮物」「漬物」「そ

ば粉デザート」が付いています。十割の全そばは、やや太めの噛み応えのあるしっかりとした蕎麦で、濃い目のそば汁によく合います。一方、二八そばは、細めの咽越しの良い蕎麦で、腰もしっかりある上品な蕎麦でした（佐藤充さんの二八そばをちょっと試食しました）。お店の方のお話では、12月末までは「新そば」を提供し、1月からは「雪室そば」を提供するとの事でした。蕎麦を食べ終わってから「そば湯」が運ばれて来て、デザートを食べ終わっても時間は未だ11時40分です。しかし、残りの席もほぼ埋まつてきましたので、早めに切り上げて玄関前で集合写真を撮る事にしました。



外に出ると霰（あられ）がパラパラと落ちてきました。流石に標高も高いので気温は6度と真冬並みです。早々に集合写真を撮り終えて、隣にある売店を覗いてみてから、次の目的地の遠刈田温泉蔵王チーズ工場に移動しました。山道に慣れている石森さんの車を先頭に不忘山麓の長老湖を眺めながら、農場牧草地の間を縫って走る快適な高原道路です。チーズ工場には40分で到着です。ここでは名物の蔵王クリームチーズや、チーズケーキ、アイスクリーム等を買い求めていました。コロナ禍以降は、試食コーナーが無くなつたが残念でした。

ここで、福島組とは分かれて、村田町に行く途中の佐周梨果樹園を訪ねました。生憎梨の販売は終了していましたが、ラフランス、洋ナシ、リンゴ、キウイ、里芋等をお土産に買い求めて（ねつとり里芋10袋は私達だけであつという間に完売）から、解散としました。

昨日とは打って変わって寒い一日となりましたが、今週が最後と思われる紅葉を眺めながらのドライブを充分に堪能できたのではないかと思います。皆様お疲れ様でした。

【参加者】 12名 <敬称略>

若生勝芳、渡辺武郎、高橋 翁、齊藤 修、鈴木正利、須田幹雄、渡辺仁美、佐藤 充、  
前田健二、鹿野美枝子、石森 隆、畠山 廣

※次回の例会は、新年1月21日（火）仙台市中山「手打そば康正庵」を訪ねます。

【B O B 蕎麦愛好会事務局】畠山 廣 携帯 080-5578-5920  
〒981-3213 仙台市泉区南中山 3-19-22